



第7回 NIE教育フォーラム

学校図書館×新聞

主体的・対話的で深い学びの実現に向けて



2024年 2月23日(金・祝)

参加費
無料

午後1時30分～3時10分

オンライン形式(Zoom)

パネルディスカッション

稻井達也

大正大学教職支援オフィス教授
同大学附属図書館長

入山達也

葛飾区教育委員会事務局学務課
学事係主査

副島江理子

日本新聞協会 NIE アドバイザー
横浜市立本町小学校講師
十文字学園女子大学講師

パネリスト

司会

関口修司

日本新聞協会
NIEコーディネーター

〈敬称略〉

主催：一般社団法人日本新聞協会 後援：公益社団法人全国学校図書館協議会

学校図書館×新聞

主体的・対話的で深い学びの実現に向けて

情報活用能力の育成を重視する学習指導要領の下、学校図書館には読書活動の場の提供だけでなく「学習・情報センター」の機能が求められています。図書の充実とともに、学校司書の配置拡充や新聞が読める環境の整備（※）も重要です。

本フォーラムは、学校図書館に深く関わる方たちをパネリストに招き、主体的な学びを支える学校図書館の役割や、新聞活用の可能性について議論を深めます。

※政府は2022年度からの「学校図書館図書整備等5か年計画」で、図書の更新や学校司書の配置拡充のほか「新聞の複数紙配備」（小学校2紙、中学校3紙、高校5紙）を掲げ、そのための地方財政措置を講じている。

NIEとは

NIE（Newspaper in Education）は、学校などで新聞を教材として活用する活動です。現行の学習指導要領は、「主体的・対話的で深い学び」を実現する教材の一つとして、新聞の活用を明記しています。現実の社会課題を扱っている新聞は、主権者としての意識を培う教材としても期待されています。

申し込み方法

参加ご希望の方は

①新聞協会NIEウェブサイト(<https://nie.jp>)

または

②下記QRコード

からお申し込みください。フォーラム前日までに
招待メールをお送りいたします。

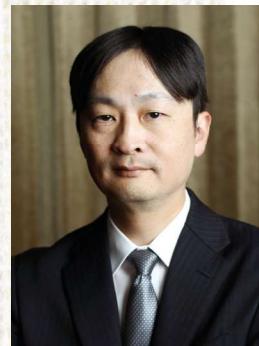
申し込み締め切り：2月21日（水）

※いただいた個人情報は、本
フォーラムの招待メール発
送や運営の目的以外には使
用いたしません。



稻井達也（いない・たつや）氏

専門は国語科教育学、図書館情報学。博士（学術）。都立高校の教員時代にNIEを始める。都教育委員会指導主事、日本女子体育大学教授・附属図書館長などを経て現職。日本NIE学会常任理事、全国学校図書館協議会参事。



入山達也（いりやま・たつや）氏

民間企業から2008年葛飾区に入職し、22年に現職。学校図書購入費の予算管理などを担当。同区は23年度から、公立の全小中学校への新聞配備を始めた。区教育委員会が一括で契約している。



副島江理子（そえじま・えりこ）氏

元横浜市立緑園東小学校校長。校長時代、情報活用能力や読解力向上に向けた学校図書館の環境整備に力を注ぐとともに、複数の新聞を配架し学校全体で取り組むNIEも推進。2023年から大学講師として、学校図書館教育を担当。



関口修司（せきぐち・しゅうじ）氏

東京都公立小学校3校で校長を歴任。校長時代には学校全体でのNIEを推進したほか、朝学習の時間等に継続して取り組む「NIEタイム」を提唱。2016年より日本新聞協会NIEコーディネーター。